

「不妊治療に関する調査」御協力のお礼と単純集計結果公表のお知らせ

2021年10月9日～2022年1月5日に実施した「不妊治療に関する調査:卵子提供の経験についてのWebアンケート調査」にご協力いただきありがとうございました。

この研究は文部科学省科学研究費補助金(科研費)「生殖医療技術の利用における選択—新しい技術の受容・拒否・躊躇(20H01408)」の助成を受けて、その一環として実施しました。2023年3月31日で、3年間の調査期間を終了し、結果概要をHPにて公開しました。

<http://www.meijigakuin.ac.jp/~atsuge/>



また、学術振興会のホームページにて、インタビュー調査の結果を含めた概要が近々、公表される予定です。どちらも、ご高覧頂けると幸いです。

<https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-20H01408/>

- 調査目的:卵子提供に対する経験、意識やご意見をうかがい、その結果から、今後の第三者の関わる生殖補助医療のあり方を改善する
- 実施者: 柘植あづみ(研究代表者・明治学院大学)、洪賢秀(研究分担者・明治学院大学)、小門穂(研究分担者・神戸薬科大学(当時)、現、大阪大学)
- 本調査に関する連絡先: 柘植あづみ(明治学院大学社会学部教授)
- 108-8636 東京都港区白金台1丁目2-3 tsuge@soc.meijigakuin.ac.jp
- 倫理審査: 本調査は明治学院大学社会学部社会学科調査・研究倫理委員会と神戸薬科大学研究倫理委員会の承認を得て実施しています。

なお、本報告では結果概要をご紹介します。詳細な分析につきましては、今後、論文等で発表してまいります。

2023年6月30日

柘植あづみ・小門穂・洪賢秀